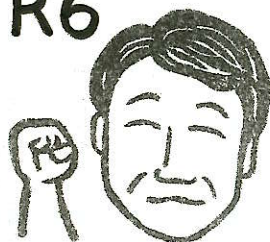


よいや~の風について

R6



令和6年8月9日(金) No. 72

平和のために、今、できること...

~ 未来の子どもたちに届けよう平和な世界 ~



右手は原爆のおそろしさを表しています

横にした足は、原爆投下直後の長崎市の静けさを表しています。



軽く閉じた目と表情は、亡くなった方々の御冥福を祈っています。

左手は、やすらかな平和をもとめ、いつまでも平和が続いてほしいという願いがこめられています。

立てた足は、救った命を表しています。

79年前の8月9日、午前11時2分、広島につぐ、世界で2発目の原子爆弾が...長崎の街に落とされました。たった1発の原子爆弾、そして、悲惨な戦争によって、何万という人々の尊い命や平和な暮らし、夢や希望、未来が奪われてしまったことを心に刻んでおかなければなりません。子どもたちは、平和学習に取り組んだり、平和祈念集会に向けて誓いの言葉を考えたり、命の尊さや平和の大切さについて学んできました。そして、『平和のために、今、できること』を考え、平和への思いを新たにしています。未来の子どもたちに平和な世界や幸せな笑顔を届

よいや~の風について

R6



令和6年8月9日(金) No. 73

けることができるように、これからも高城台小のみんなの心をひとつにしてがんばっていかねければなりません。仲間はずしやいじめのない、



やさしさいっぱい『みんなの心がきらりとかがやく高城台小』をめざして…。

また、東日本大震災や能登半島地震をはじめ、各地域の豪雨災害などにより、多くの地域の方々が災害の被害にあわれ、今でも苦しい生活をいられていることも忘れずに、これからも自分にできることを考え、一人一人の力をひとつにして、「がんばろう日本」を合い言葉に、支え合っていける「チーム日本」でいたいですね。

今日は、平和の大切さ、命の尊さ、自分にできることについて、子どもたちと語り合える日にしましょう。未来の平和を担う子どもたちに、私たち(大人)の思いを伝えていくことが大切です。平和な未来をつくる子どもたちに…。

今日、長崎は、79回目の祈りの日を迎えます。

これまで、大きな事故やけが、病気もなく、みんな元気に過ごしていることをうれしく思っています。これから、夏休み後半も「事故なく、けがなく、事件なく」元気でいてほしいと願っています。みんな元気で!! よいや~!!